



9月11日(日)14時開演
能「夕顔」
～ 儚い恋 ～



11月5日(土)14時開演
能「車僧」
～ 善悪の法力比べ ～

令和四年度 西宮能楽堂公演

観るだけでなく、
参加して楽しむ
伝統芸術公演



10月1日(土)14時開演
中国古箏と能「猩々」
～ 千年の響と共に ～



12月3日(土)14時開演
福よ、来い! 「えびす舞と太神楽」

9月11日(日) 14時開演

能「夕顔」

～ 儂い恋 ～

- 解説&謡と型のワークショップ
- 能「夕顔」

「源氏物語」夕顔の巻を原典とした、はかなくも美しい物語。京の五条を通りがかった僧は、近くの家より和歌を詠む声が聞こえてくるので心惹かれ、歌の主である若い女にこの地のことを尋ねます。女は「ここは昔、融の大臣の邸宅後で、光源氏は夕顔との逢瀬に通ったが、ある日物の怪に襲われ、夕顔が亡くなりました」と語ると消え失せます。不思議に思った僧が弔いの読経を行うと夕顔の霊が現れ、回向を喜び報謝の舞を見せ、明け方の雲に紛れて姿を消します。

解説&謡と型のワークショップ

林本 大

能「鶺鴒」(うかい)

シテ	梅若 基徳	
ワキ	原 大	
アイ	善竹 隆平	
笛	斉藤 敦	
小鼓	上田 敦史	
大鼓	森山 泰幸	
後見	梅若 猶義	梅若 雄一郎
地謡	井戸 良祐	林本 大
	今村 哲朗	山田 薫

10月1日(土) 14時開演

中国古箏と能「猩々」

～ 千年の響きとともに ～

- 中国古箏と能「猩々」
- トーク
- 中国古箏演奏

中国・上海出身の伍芳は9歳より中国古箏第一人者・王昌元氏に師事。中国最難関校上海音楽学校を首席卒業後来日。東芝 EMI よりデビューして南こうせつ、東儀秀樹等と共演、「徹子の部屋」等 TV ラジオ番組出演、朗読・狂言・文楽・和太鼓とのコラボレーション舞台など活躍する。さだまさし原作・映画「精霊流し」参加。2015年、阪神淡路大震災復興を込め「あの一とともに」を発表し神戸市文化奨励賞受賞。演奏及び作曲にも力を注いでいます。昨年に続き、観世流シテ方・梅若基徳が舞う能「猩々」に伍芳が幻想的な曲を創作。中国古箏の演奏と共に能「猩々」を上演します。曲のメイキング模様など含めたトークもお楽しみに！

中国古箏と能「猩々」

中国古箏奏者 伍 芳
能楽師 梅若 基徳

トーク

中国古箏奏者 伍 芳
能楽師 梅若 基徳

「中国古箏演奏」

「月見高」
「但願人長久」 他
中国古箏奏者 伍 芳

11月5日(土) 14時開演

能「車僧」

～ 善悪の法力比べ ～

- 解説&謡と型のワークショップ
- 能「鶺鴒」

雪のある日、法力によって車を自在に動かす車僧が、山伏姿の天狗に呼び止められます。天狗は車僧に問答を挑みますが、まったく動じないので天狗は愛宕山に住む太郎坊だと明かし、黒雲に乗って消え去ります。溝越天狗も現われ、車僧を迷いの道へと誘い込もうとしますが、やはり動じず、太郎坊を呼んで来ようと去って行きます。雪の降り積もる愛宕山に現れた太郎坊は、この雪では車を動かすことはできないだろうと挑発しますが、車僧は雪景色に眺め入ります。そして車を動かさない太郎坊を見かねて手に持つ枺子を打つと、車はひとりで動き出し、太郎坊は恐れおののき去って行きます。

解説&謡と型のワークショップ

梅若 基徳

能「鶺鴒」(うかい)

シテ	梅若 雄一郎	
ワキ	喜多 雅人	
アイ	小西 玲央	
笛	貞光 智宜	
小鼓	成田 奏	
大鼓	山本 寿弥	
太鼓	中田 一葉	
後見	梅若 猶義	梅若 基徳
地謡	井戸 良祐	今村 哲朗
	上野 雄介	笠田 祐樹

12月3日(土) 14時開演

福よ、来い！

「えびす舞と太神楽」

- えびす舞
- 太神楽

その昔、西宮神社周辺に住まった「えびすかき」の人形芝居は文楽や人形浄瑠璃の源流と云われています。貴重な地域文化遺産として150年ぶりに「えびすかき」を再興する目的で結成された人形芝居えびす座は、平成～令和の「えびすかき」として西宮神社の様々な祭りで奉納上演する他、世界中を駆け巡り「笑いの福」を届けています。

「太神楽」は伊勢神宮・熱田神宮の神事に始まる400年以上の歴史を持つ伝統芸能。「太神楽」曲芸師の豊来家玉之助は、大阪芸術大学卒業後、豊来家総師・ラッキー幸治(H28文化庁芸術祭優秀賞受賞)氏に師事。現在、天神天満繁盛亭を筆頭に日本各地他、米・仏・ブリエルトリコ等海外にても活躍の場を広げています。

来たる新しき年に向け、寿ぎの「えびす舞」と予祝の「太神楽」にて、皆様へご健康と幸せをお届けします。

「えびす舞」

人形芝居えびす座
人形遣い・太夫 武地 秀実
囃子方 松田 恵司

「太神楽」

豊来家 玉之助



〒663-8184 西宮市鳴尾町3丁目6番20号

○阪神鳴尾・武庫川女子大前駅下車、南へ徒歩約五分
(地下通路を通ります。)

※駐車場はございません。公共交通機関をご利用下さい。

※タクシーのご利用は、阪神甲子園駅よりご乗車下さい。

※新型コロナウイルス感染拡大及び自然災害等予測不能な由により、公演を中止又は延期とさせていただきます。何卒ご了承ください。



西宮能楽堂 貸館 (2階 能舞台、1階 稽古場) 申込受付中！

発表会・公演・お稽古・講座・教室・会議室等としてご利用いただけます。

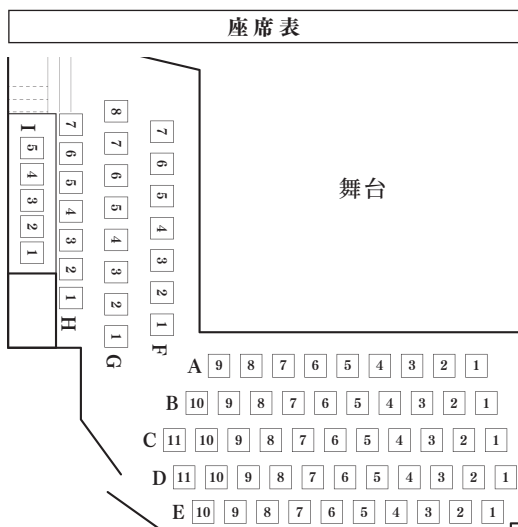
利用料金及び時間帯他は、随時お問い合わせください。

貸出備品 毛氈、長机、椅子、座布団、高座台一式、めくり等

お申し込み
お問い合わせ

TEL. 0798-48-5570

(電話受付時間 10:00～17:00)



ご案内：

1階入口にて履物を脱ぎ、階段にて二階へ上がって頂きます。

(エレベーターは完備しておりません。安全上、電動車椅子等での入場はお断りしております。予めご了承下さい。)

前売りチケット ※当日各500円増

9・11月公演 指定席：4000円
自由席：3500円

10・12月公演 指定席：3500円
自由席：3000円

- 要予約、お申し込みは、お電話にて承ります。
- 各公演、開場は開演30分前になります。
- 中学生以下のご参加はお知らせください。
(未就学児のご入場はご遠慮申し上げます。)

お振込先

○ゆうちょ銀行 備付の払込取扱票(青色)
00980=9=276719

西宮能楽堂

※通信欄に、参加公演日、参加人数を記入下さい。

○三井住友銀行 甲子園口支店

普通 3936119

一般財団法人 日本伝統芸術文化財団

※手数料はお客様ご負担にてお願い致します。

お申し込み・お問い合わせ

一般財団法人 日本伝統芸術文化財団

TEL. 0798-48-5570

FAX. 0798-48-5571

(電話受付時間 10:00～17:00)



平林 会館 西宮能楽堂

https://japantacf.themedia.jp